

令和8年度

一色中学校



テーマ

よりよい人間関係を築き、
自ら地域や学校のために行動する一中生の育成

テーマのねらい

- ① 関わり合う力を持ち、よりよい人間関係を築くことのできる一中生の育成

◎よりよい人間関係を築く活動

- (ア) 「しおさいタイム」の実践を通して、関わり合いのスキルを身に付ける。
- (イ) 保健委員会「Let's enjoy talking」の実践を通して、異学年の交流を深める。
- (ウ) 校区内の小学校との連携を図り、「しおさいタイム」を広げ、中1ギャップの解消を目指す。



- ② 自分の思いを語り合うことのできる一中生の育成

◎自分の思いを持ち、自分の言葉で語る力をつける活動

- (ア) 学級で、学年で、全校で自分の言葉で話す「思いを語る会」の実践を通して、生徒が自分の言葉で語り合う力をつける。
- (イ) 語り合う内容から自分自身を見つめ、「こうありたい」「こう生きたい」という思いをもたせることで、生きる力を育む。



地域の一員としての自覚を持ち、積極的に地域のために行動できる一中生の育成

◎地域の中心となる活動

- (ア) 防災学習（1年総合的な学習の時間）
- (イ) 地域学習（2年総合的な学習の時間）
- (ウ) 地域発信活動（3年総合的な学習の時間）
- (エ) 生徒会主体のボランティア活動



◎6月5日に「思いを語る集会」を実施しました。今年度は「頭髮に関する校則の改定後、どんな姿であるべきか」というテーマで話し合いをしました。生徒たちは、「校則を伝統として、後輩につなげていかなければいけない」「一中生一人一人が覚悟と責任をもつ。そして、校則の意義を理解しなければいけない」といった意見が交わされました。